

生存学

障害／社会
Ars Vivendi
制度・政策

生存学研究センター

プロジェクト A-3 生存をめぐる制度・政策 連続セミナー「障害／社会」

障害者差別解消法や障害者権利条約など「障害」や「病い」をめぐる制度・政策に大きな動きが起こっている。新たな制度・政策は、障害や病いを「社会」との関係からとらえなおし、当事者参画を打ち出している。生存学研究センターでは、「障害」「病い」をめぐる制度・政策を理解し構想する連続セミナーを開催する。

第5回「中国における障害者権利条約をめぐる取組み」

2014年10月20日（月） 14時～17時（開場：13時45分）

立命館大学衣笠キャンパス 学而館第3研究会室

※ 英語-日本語の通訳があります。逐次通訳：渡部綾

14:00- 開会挨拶 長瀬修（衣笠総合研究機構客員教授）

14:05- 傅高山（Fu Gaoshan：ワンプラスワン障害者文化開発センター）

「中国の障害者運動」

蔡聰（Cai Cong：ワンプラスワン障害者文化開発センター）

「障害者権利条約のシャドーレポート」

張巍（Zhang Wei：イネーブル障害学研究所）

「障害者権利委員会の総括所見と中国の障害者政策の課題」

16:35- 質疑応答 司会：立岩真也（先端総合学術研究科教授）

主催：立命館大学生存学研究センター

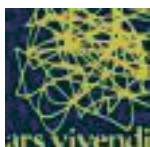
共催：立命館大学人間科学研究所「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究（基礎研究チーム）」

日本学術振興会学術研究助成基金助成金・基盤研究(C)「障害者の権利条約の実施過程の研究」（25380717）

日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(S)「社会的障害の経済理論・実証研究」（24223002）

参加：参加費無料・申し込み不要

※手話通訳者の手配を承ります。ご希望の方は10月9日（木）までにご連絡願います。



問い合わせ先：立命館大学生存学研究センター事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL：075-465-8475 FAX：075-465-8245 E-mail:ars-vive@st.ritsumei.ac.jp

※ 駐車スペースがございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※ 本企画は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」の研究成果を広く社会へ発信するものです。